

錦鯉生産者の皆様へ

平成21年11月26日  
新潟県錦鯉協議会  
新潟県内水面水産試験場  
新潟県水産課

## KHV病の防疫対策の徹底について

### 1 今年の状況

県内では、2月に錦鯉生産者にKHV病が発生し、これまで生産者での発生が7件確認され、平成18年度の発生から、止まりません。

### 2 発生原因等

KHV病の感染、発生の原因は、外部からの錦鯉導入が大半を占めますが、防疫マニュアル等を守っていれば、感染を防げたはずです。

県内、県外、信用のあるなしに関わらず、他の養殖場等から鯉を導入する時には注意してください。

「大丈夫だろう」など、気のゆるみを取り返しのつかないKHV病のまん延につながります。

KHV病の発生は、その養殖場のみならず、地域や、県全体の錦鯉養殖業の信用を失墜させます。

販売を促進するためにも、防疫対策の徹底が必要です。

### 3 防疫対策

防疫マニュアルや別紙消毒方法により、防疫対策を確実にを行い、安心安全な錦鯉生産に努めてください。

### ○必ず守るべき基本事項

- ・ 錦鯉の導入時は、隔離し、検査すること
- ・ 網など使用する器具を消毒すること
- ・ 川水を直接使用しないこと